

2020年基準

# 消費者物価指数

(小売物価統計調査結果)

2023年(令和5年)11月分

広島市 総合指数	106.7	(2020年=100)
前年同月比	2.5 %	前月比 ▲ 0.4 %

図1 総合指数、前年同月比 2013.1~2023.11



# 【広島市の消費者物価指数】 2023年11月 (2020年=100)

## 1 概況

	指数	前年同月比 (%)	ポイント	前月比 (%)	ポイント
総合指数	106.7	2.5	25か月連続の上昇	▲0.4	9か月ぶりの下落
生鮮食品を除く総合指数	106.2	2.2	25か月連続の上昇	▲0.2	2か月ぶりの下落
生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数	105.7	3.7	20か月連続の上昇	▲0.1	23か月ぶりの下落

図2 総合指数、前年同月比の推移

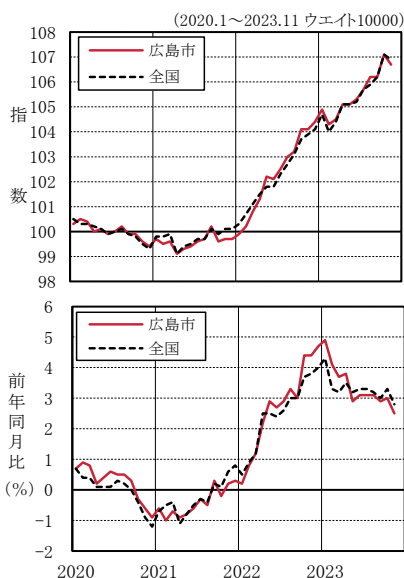


図3 生鮮食品を除く総合指数、前年同月比の推移

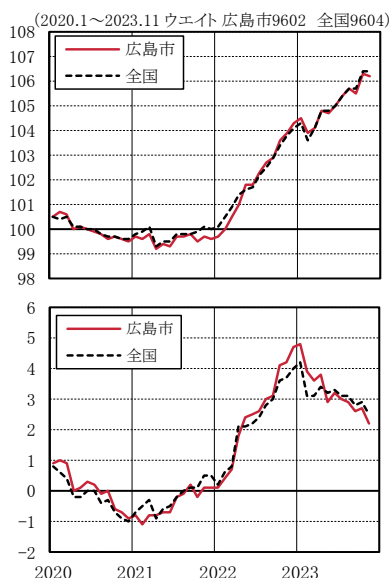
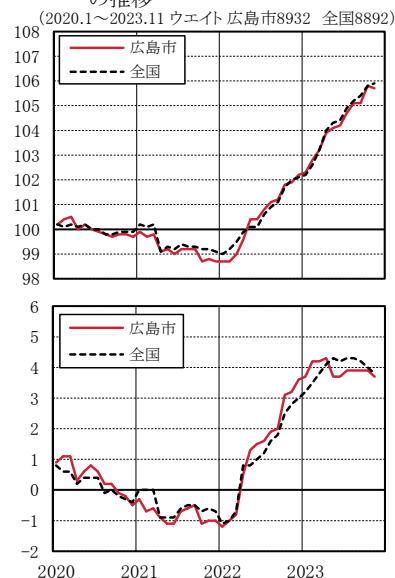


図4 生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数、前年同月比の推移



(注)前年同月比は各基準年の公表値による。グラフの右上数値は、2020年基準指数のウェイト

## 2 前年同月との比較

～食料は上昇 光熱・水道は下落～

表1 10大費目指数、前年同月比、寄与度

原数値	総合	食料		住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	エネルギー	
		生鮮食品	生鮮食品を除く食料											
指数	106.7	116.7	120.3	116.0	103.5	105.0	116.7	105.5	99.8	96.2	102.6	107.8	104.2	112.9
前年同月比 (%)	2.5	8.1	8.9	7.9	0.2	▲15.1	7.1	1.9	1.1	2.3	2.6	5.6	1.9	▲12.9
寄与度	2.5	2.18	0.37	1.80	0.05	▲1.16	0.29	0.07	0.05	0.31	0.09	0.52	0.13	▲1.08

(注1) 寄与度は、物価全体(総合)の上昇(下落)に、各費目がどれだけ影響したかを示したものの。

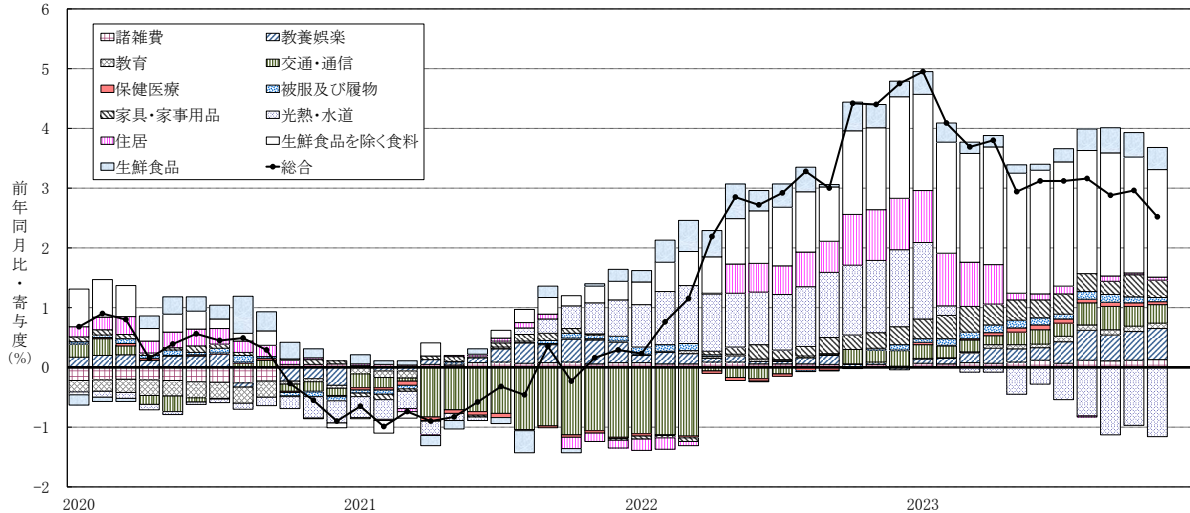
本来、寄与度の合計は、総合指数の前(年同)月に対する変化率となるが、四捨五入の関係で一致しない場合がある。

(注2) エネルギーは、光熱・水道のうち電気代、都市ガス代、プロパンガス、灯油と交通・通信のうちガソリン。

表2 総合指数の前年同月比に寄与した主な内訳

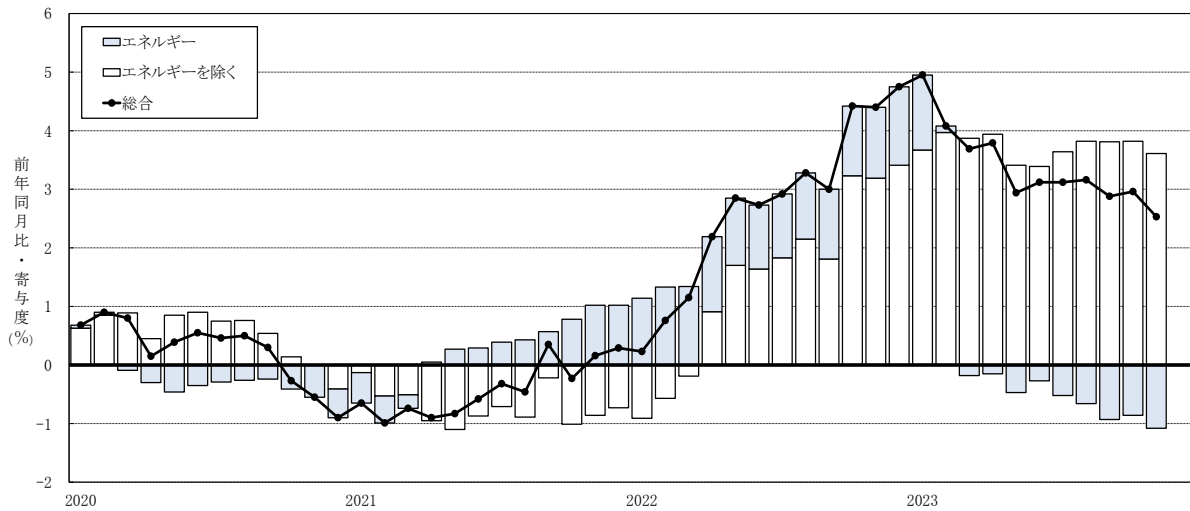
上昇		下落	
中分類 (主な品目)	寄与度	中分類 (主な品目)	寄与度
教養娯楽サービス(宿泊料 等)	0.41	電気代	▲0.92
調理食品(コロッケ 等)	0.30	ガス代(都市ガス代 等)	▲0.26
野菜・海藻(しめじ 等)	0.29	家賃(持家の帰属家賃 等)	▲0.09
菓子類(チョコレート 等)	0.25	洋服(ワンピース(秋冬物) 等)	▲0.02
肉類(鶏肉 等)	0.25	他の被服	▲0.01

図5 総合指数の前年同月比に対する10大費目別寄与度の推移 2020.1~2023.11



(注) 前年同月比、寄与度は、各基準年の公表値による(2020.12以前は2015年基準、2021.1以降は2020年基準)。

図6 総合指数の前年同月比に対するエネルギー寄与度の推移 2020.1~2023.11



(注) エネルギーは、光熱・水道のうち電気代、都市ガス代、プロパンガス、灯油と交通・通信のうちガソリン。

### 3 前月との比較

～食料は下落 住居は上昇～

表3 10大費目指数の前月比、寄与度

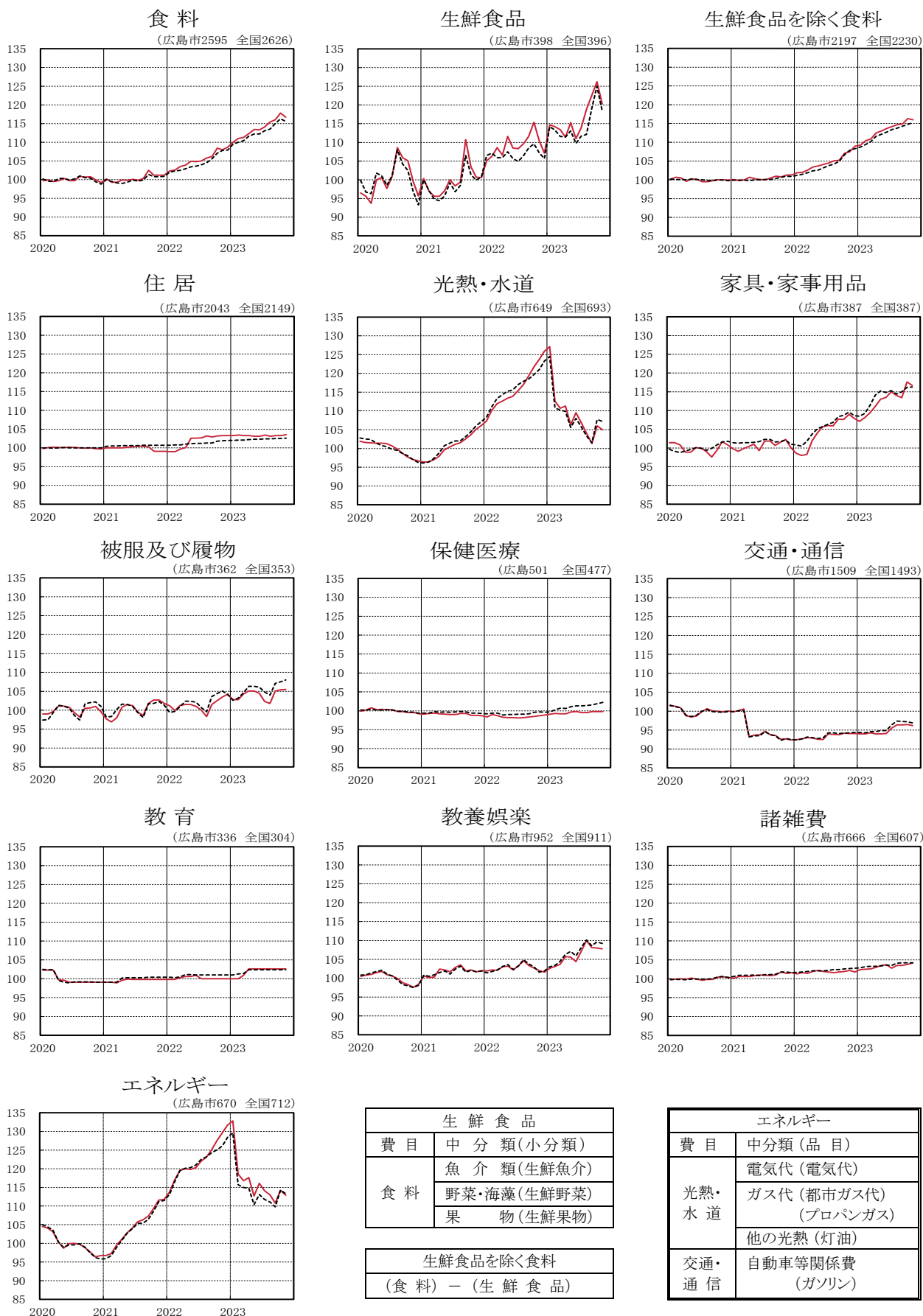
原数値	総合	食料		住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	エネルギー	
		生鮮食品	生鮮食品を除く食料											
前月比 (%)	▲0.4	▲1.0	▲4.7	▲0.2	0.2	▲1.0	▲0.7	0.1	0.0	▲0.2	0.0	▲0.2	0.4	▲1.2
寄与度	▲0.4	▲0.28	▲0.22	▲0.06	0.03	▲0.06	▲0.03	0.00	0.00	▲0.03	0.00	▲0.02	0.02	▲0.08

表4 総合指数の前月比に寄与した主な内訳

上昇		下落	
中分類 (主な品目)	寄与度	中分類 (主な品目)	寄与度
設備修繕・維持(給湯器等)	0.03	野菜・海藻(トマト等)	▲0.13
外出(フライドチキン(外出)等)	0.02	家庭用耐久財(ルームエアコン等)	▲0.05
下着類(ランジェリー等)	0.01	魚介類(さけ等)	▲0.05
家事用消耗品(殺虫剤等)	0.01	電気代	▲0.05
理美容サービス(カット代等)	0.01	肉類(豚肉(輸入品)等)	▲0.05

図7 10大費目指数の推移 2020年=100、2020.1~2023.11

※グラフの右上の数値は、2020年基準指数のウェイト 広島市 — 全国 - - - -



[参考] 【福山市の消費者物価指数】 2023年11月 (2020年=100)

1 概況

	指数	前年同月比 (%)	ポイント	前月比 (%)	ポイント
総合指数	105.9	2.1	25か月連続の上昇	▲0.4	9か月振りの下落
生鮮食品を除く総合指数	105.5	1.9	25か月連続の上昇	0.0	先月と同水準
生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数	104.7	3.3	20か月連続の上昇	0.1	2か月連続の上昇

2 前年同月との比較、前月との比較

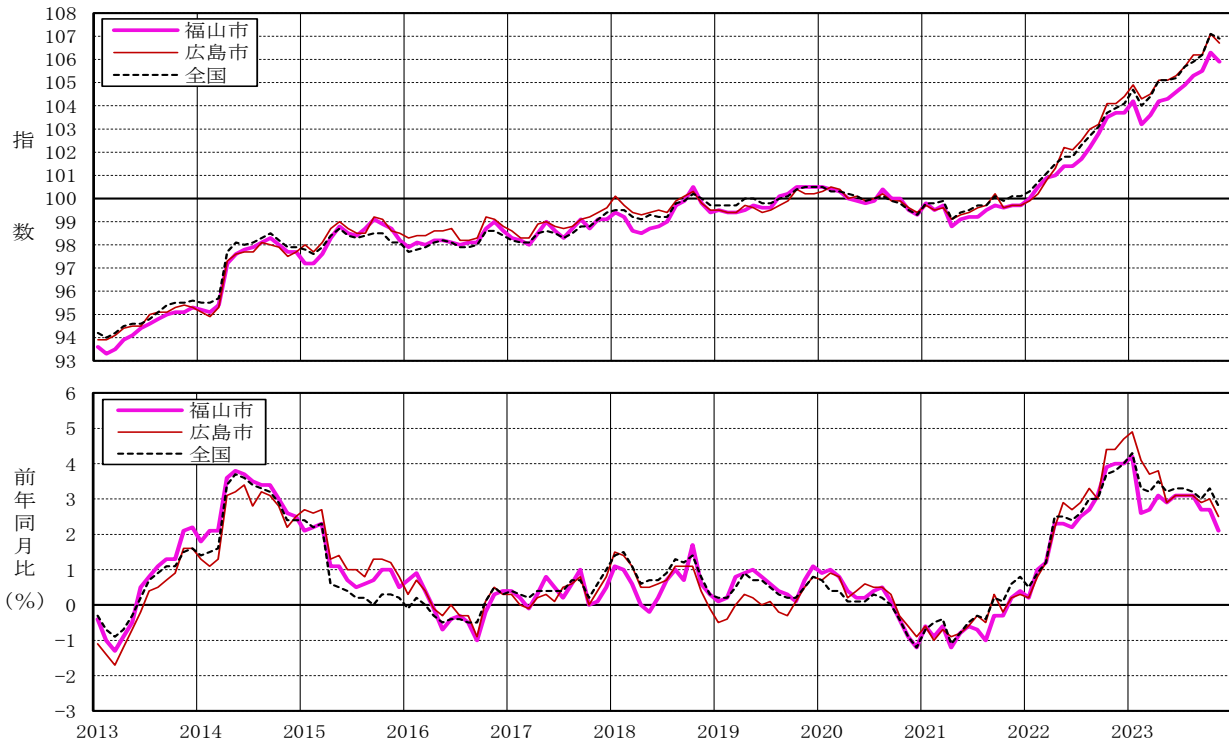
～前年同月比は食料が上昇 光熱・水道が下落  
前月比は食料が下落 家具・家事用品が上昇～

表5 10大費目指数、前年同月比、前月比、寄与度

原数値	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
ウェイト	10000	2565	1945	711	414	345	465	1706	283	892	673
指数	105.9	115.0	101.0	104.7	117.8	105.5	100.7	97.5	103.9	107.6	103.8
前年同月比 (%)	2.1	6.6	0.7	▲14.4	7.5	1.7	1.7	2.6	2.7	5.0	1.4
寄与度	2.1	1.76	0.12	▲1.21	0.33	0.06	0.08	0.40	0.07	0.44	0.09
前月比 (%)	▲0.4	▲1.2	0.1	▲1.0	1.7	0.0	0.0	▲0.3	0.0	▲0.1	▲0.2
寄与度	▲0.4	▲0.33	0.01	▲0.07	0.08	0.00	0.00	▲0.05	0.00	▲0.01	▲0.01

(注) 寄与度は、物価全体(総合)の上昇(下落)に、各費目がどれだけ影響したかを示したもの。  
本来、寄与度の合計は、総合指数の前(年同)月に対する変化率となるが、四捨五入の関係で一致しない場合がある。

図8 総合指数、前年同月比の推移 2013.1～2023.11



(注) 前年同月比は各基準年の公表値による。